

RSA® Authentication Manager

RSA SecurID®の二要素ユーザー認証を実現するための認証サーバー

RSA® Authentication Manager は、RSA SecurID® ソリューションの心臓部に相当するコンポーネントとして、ネットワークに対する認証要求の検証と、ユーザー認証ポリシーの中央集中型管理を行う認証サーバーです。RSA SecurID トークン、RSA Authentication Agent、そして認証エンジンとなる RSA Authentication Manager の3つのコンポーネントで構成される RSA SecurID ソリューションは、VPN、無線ネットワーク、Web アプリケーション、ビジネス・アプリケーション、さらに Microsoft® Windows® オペレーティング・システムをはじめとしたオペレーティング環境における強力な二要素認証を提供し、なりすましによる不正アクセスから、企業の情報資産をしっかりと守ります。

特長

- 中小から大規模まで、あらゆる企業規模のニーズに対応できるスケーラビリティ
- 190社を超えるベンダーの285種以上の製品で相互運用性を検証済み
- Microsoft Windowsのログオンやドメイン・アクセスを、オンライン、オフラインのどちらも認証可能
- 1,500万人を超えるRSA SecurIDユーザーの認証を支えてきた実績

優れたパフォーマンスとスケーラビリティ

RSA Authentication Managerは、あらゆる企業規模のニーズに対応できるスケーラビリティを備えています。マルチプロセッサ・アーキテクチャー・システムを基本としており、1台のサーバー構成で25から数百万までの幅広いユーザー数に対応し、100件以上の同時認証も可能です。高性能とスケーラビリティを兼ね備えていることから、世界各国の銀行、政府機関、製造、ハイテク、医療など、様々な分野におけるミッション・クリティカルな業務の認証を支えています。

データベース・レプリケーション

RSA Authentication Managerのデータベース・レプリケーション機能は、柔軟性に富んだネットワーク構成と負荷分散が可能であるため、高いパフォーマンスを発揮します。これにより、さらに高い効率性と低コストの運用管理を実現します。

規模に合わせて選択できる2種類のライセンス

RSA Authentication Managerには、ベース・エディションと、WindowsクライアントPCのセキュリティを強化するRSA SecurID for Microsoft Windowsが標準装備のエンタープライズ・エディションの2種類があります。

ベース・エディションは、マスター・サーバーとレプリカ・サーバーをそれぞれ1台使用する構成です。ユーザーの管理と認証はマスター・サーバーが処理し、すべての情報がレプリカ・サーバー上に複製されます。どちらのサーバーも認証要求を処理できるため、RSA Authentication Agentが応答時間を検知して適切に要求を振り分けます。2台のサーバー間では、常にワークロードのバランスをとってパフォーマンスを最適化します。

広域ユーザーを前提としたエンタープライズ・エディションは、1台のマスター・サーバーと、1レルムに最大10台のレプリカ・サーバーを配置する構成です。レルムは6つまで結合できます。管理者は、ネットワークでのユーザー認証を世界中どこからのアクセスに対してもリアルタイムで追跡できるだけでなく、世界に広がるネットワーク全体でのセキュリティ・ポリシーの同時更新や、ネットワーク・パフォーマンスを向上させるグローバル・ネットワーク・トポロジーの開発も行えます。

Sun® Solaris™上でVERITAS™ Cluster Serverハイアベイラビリティ・プラットフォームを併用した場合は、ディザスタ・リカバリとフェイルオーバーのオプションが加わり、障害復旧対策を考慮した慎重なシステム構成が可能です。



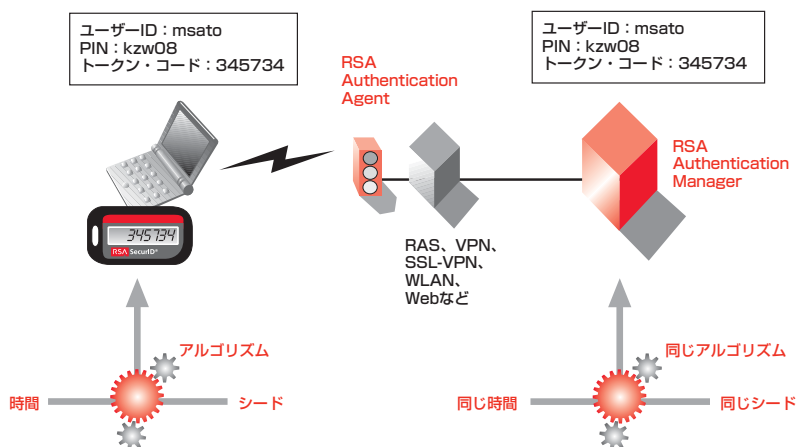
Confidence Inspired™

中央集中の管理と使いやすい管理インターフェース

RSA Authentication Managerは、非常に柔軟な管理機能と制御機能を備えています。サーバー・コンソールから直接管理する以外にも、WindowsインターフェースやWebブラウザからリモートで管理できます。トークンの配布などには、便利な管理インターフェースを使い、1ユーザー分だけ、大量の一括割り当て、一括リプレースなど、すべてのRSA SecurIDトークンの管理を同じサーバー・コンソールから行えます。

LDAPサポートやWebベースのヘルプデスク・ユーティリティであるQuick Adminを利用した場合、セキュリティ管理者の仕事はさらに容易になります。LDAPサポートは、ディレクトリ内のユーザー情報およびグループ情報を中央集中型で管理できるとともに、その情報は自動的にRSA Authentication Managerと同期します。またQuick Adminでは、管理者はデスクトップごとに管理クライアントをインストールすることなく、Web画面からユーザー情報およびトークン情報を変更できます。

RSA Authentication Managerエンタープライズ・エディションには、標準コンポーネントとしてRSA Authentication Deployment Managerも含まれています。これはWebベースのソフトウェア・ツールで、トークンの配布とアクティブ化に必要な時間とコストを大幅に削減します。



RSA SecurIDの時間同期による二要素認証

監査に即応できるレポートングツール

RSA Authentication Managerは、すべてのトランザクションとユーザー・アクティビティをログに記録します。管理者はログを活用して監査、経理、コンプライアンス用のツールとして利用できます。また、レポート・テンプレートでは、記録したアクティビティ、例外処理、インシデント、使用状況の要約をはじめ、管理ニーズに合った報告書を簡単に作成できます。

豊富な相互運用性とカスタマイズAPI

RSA Authentication Managerは、主要ネットワーク・インフラおよびオペレーティング・システム製品の多くと相互運用性を備え、その数は190社を超えるベンダーの285種以上の製品にのびります（2004年10月現在）。リモート・アクセス製品、VPN、ファイアウォール、無線ネットワーク・デバイス、Webサーバー、ビジネス・アプリケーションの主要ベンダーは、RSA Secured[®]パートナー・プログラム（RSA SecurID Ready[®]）を通して、その製品にRSA Authentication Managerとの互換機能を組み込んでいます。このようなメーカー間での事前対応により、ユーザーは余計な追加投資や新たな開発コストを支払うことなく、これまでの投資を有効活用できます。未サポートの製品やソフトウェアの場合にも、マルチスレッド対応のエージェントAPIを利用すれば、ユーザー固有のRSA Authentication Agentを容易に開発できます。

Microsoft Windows 環境向けの最適かつ唯一のソリューション

RSA Authentication Managerエンタープライズ・エディションで標準機能として提供されるRSA Authentication Agent for Microsoft Windowsは、Microsoft Windows OS 環境へのアクセスに強力なユーザー認証を求める企業にとって理想的なソリューションです。オンライン、オフラインにかかわらず、WindowsログオンにRSA SecurIDによる二要素認証が利用可能となるため、Windows環境のセキュリティを強化し、わかりやすく、一貫性のあるユーザー認証方法を実現します。

サポート・プラットフォーム

- ・ Microsoft Windows 2000、2003
- ・ Sun Solaris、HP UX、IBM AIX

サポートプラットフォームにより、対応するRSA Authentication Managerのバージョンが異なる場合があります。

販売代理店

株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ
マーケティング本部 ソリューション推進部
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403
武蔵小杉タワープレイス
TEL 044-739-1251
E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
URL: <http://www.ssl.fujitsu.com/>



RSAセキュリティ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビルディング
エンタープライズ営業本部
Tel (03) 5222-5230
<http://www.rsasecurity.co.jp>
info-j@rsasecurity.com

RSA、RSAのロゴ、RSA SecurID Ready、SecurID、およびRSA Securedは、米国およびその他の国におけるRSA Security Inc.の登録商標または商標です。MicrosoftおよびWindowsは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。SunおよびSolarisは、米国およびその他の国におけるSun Microsystems Corporationの登録商標または商標です。ここに記載されたその他のすべての製品およびサービスは、それぞれに記載の所有者です。